

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】令和2年12月17日(2020.12.17)

【公表番号】特表2020-531281(P2020-531281A)

【公表日】令和2年11月5日(2020.11.5)

【年通号数】公開・登録公報2020-045

【出願番号】特願2020-531556(P2020-531556)

【国際特許分類】

B 01 F 17/44 (2006.01)

E 21 B 21/00 (2006.01)

C 09 K 8/36 (2006.01)

【F I】

B 01 F 17/44

E 21 B 21/00 Z

C 09 K 8/36

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月20日(2020.2.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

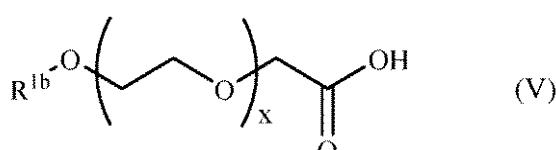
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

【化1】



式中、

R^{1b}は、-H、アルキル、アリール、アルキル置換アリール、またはアリール置換アルキルであり、

xは、21～453の整数である、式(V)の界面活性剤。

【請求項2】

xは、21～200である、請求項1に記載の界面活性剤。

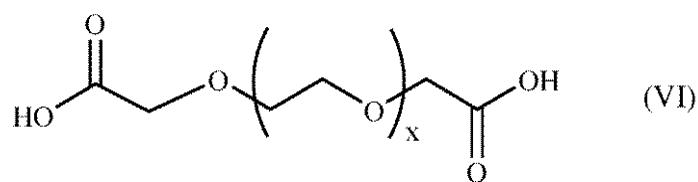
【請求項3】

R^{1b}が、メチル、エチル、1-メチルエチル、プロピル、ブチル、1,1-ジメチルエチル、ペンチル、ヘキシル、ヘプチル、オクチル、ノニル、デシル、ウンデシル、デュオデシルから選択される線状または分岐(C₁～C₁₂)アルキルである、請求項1に記載の界面活性剤。

【請求項4】

R^{1b}が、ラジカル-C₂H₂COOHであり、前記界面活性剤が、式(VI)による構造を有し、

【化 2】



式中、xは、式(V)で定義される、請求項1に記載の界面活性剤。

【請求項5】

xは、30～40である、請求項1に記載の界面活性剤。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0099

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0099】

第3の態様では、本開示は、R^{1b}が、メチル、エチル、1-メチルエチル、プロピル、ブチル、1,1-ジメチルエチル、ペンチル、ヘキシル、ヘプチル、オクチル、ノニル、デシル、ウンデシル、デュオデシルから選択される線状または分岐(C₁-C₁₂)アルキルである、第1の態様または第2の態様の界面活性剤を提供する。